

平成 30 年 3 月 19 日

会員各位

鎌倉市医師会会長 井口 和幸  
学術担当理事 志村 純一

日本医学会シンポジウムの開催について（案内）

日本医学会より通知がまいりましたのでお知らせいたします。  
こちらは鎌倉市医師会 HP にもアップロードしてありますので、ご確認ください。

---

日本医学会長  
門田 守人

日本医学会シンポジウムの開催について（案内）

本会では常時活動の一環として、シンポジウムを開催し、医学研究の向上と交流に努めております。今回は別紙のとおり開催いたします。

つきましては、貴機関におきまして、今回のシンポジウムのテーマに関心ある研究者の方々に、広くご周知たまわり、参加をご勧奨下さいますようお願い申し上げます。

日本医学会 Tel03-3946-2121 (代)  
内線 2041  
Fax03-3942-6638

Sp-22



# 第153回 日本医学会シンポジウム

The Japanese Association of Medical Sciences Symposium

平成30年 **6月2日** 日 13:00 ▶ 17:05

## 日本医師会館 大講堂

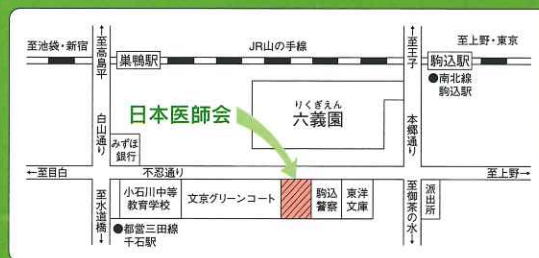
〒113-8621 東京都文京区本駒込2-28-16  
TEL: 03-3946-2121 (代) FAX: 03-3942-6517

**入場無料**  
事前登録制

# 身近になったゲノム医療 研究から診療への課題

- 13:00 開会の挨拶 門田 守人 (日本医学会長)
- 13:05 序論 福嶋 義光 (信州大学名誉教授、特任教授)
- I ゲノム医療の基盤整備**  
座長 福嶋 義光 (信州大学名誉教授、特任教授)
- 13:15 1. ゲノム医療のわが国での実装化へ向けての課題  
高田 史男 (北里大学大学院医療系研究科教授 臨床遺伝医学)
- 13:45 2. 東北メディカル・メガバンク計画の目標と進捗状況  
—世界最先端のバイオバンク構築を目指して—  
布施 昇男 (東北大学 東北メディカル・メガバンク機構教授 地域支援仙台センター長)
- 14:15 3. 多因子疾患の大規模ゲノム解析結果による  
将来的な医療応用に向けた取り組み  
鎌谷 洋一郎 (京都大学大学院医学研究科准教授 附属ゲノム医学センター-疾患ゲノム疫学)
- II ゲノム医療の実践**  
座長 小西 郁生 (国立病院機構 京都医療センター院長)
- 14:45 4. 周産期医療とゲノム医療  
久具 宏司 (東京都立墨東病院 産婦人科部長)
- 15:05 5. 遺伝性腫瘍診療における転換期を迎えて、  
遺伝カウンセリングの役割を再考する  
植木 有紗 (慶應義塾大学病院予防医学センター/産婦人科/臨床遺伝学センター)
- 15:25 6. ゲノム医療の組織構築と人材育成  
古庄 知己 (信州大学医学部附属病院 遺伝子医療研究センター准教授)
- 15:45 休憩
- 16:00 総合討論 司会 福嶋 義光・小西 郁生
- 17:00 閉会の挨拶 門脇 孝 (日本医学会副会長)
- 17:05 終了

主催 日本医学会  
第153回日本医学会シンポジウム組織委員 福嶋 義光・小西 郁生  
参加費 無料 出席者は討論に参加できます。  
参加方法 <3方法> FAX送信・郵便はがき・日本医学会ホームページ登録  
(記入項目: 氏名、住所、電話、職業)  
氏名、住所等の個人情報、入場券の送付に使用させていただきます。  
第三者に提供することはありません。  
入場券 参加申し込み後、10日以内に本会より送付します。  
締め切り 先着500名  
問い合わせ先 日本医学会 〒113-8621 東京都文京区本駒込2-28-16 日本医師会館内  
TEL: 03-3946-2121 (代) FAX: 03-3942-6517  
URL <http://jams.med.or.jp/>



- JR山の手線「駒込駅」南口より徒歩約10分
- 東京メトロ南北線「駒込駅」出口2より徒歩約10分
- 都営地下鉄三田線「千石駅」A3出口より徒歩約5分



# 日本医学会

### 生涯教育制度 (但し関係者のみ)

参加者は、日本医師会生涯教育制度のカリキュラムコード3 (医療倫理: 研究倫理と生命倫理) 1.5単位と、2 (医療倫理: 臨床倫理) 1単位と、0 (その他) 1単位の合計3.5単位取得できます。参加の際には、医籍登録番号、所属の都市区医師会名をご記入ください。また、日本内科学会認定総合内科専門医更新 (2単位) の取得参加証が発行されます。

第153回日本医学会シンポジウム

# 「身近になったゲノム医療～研究から診療への課題～」 参加申込書

**参加方法** FAX送信、郵便はがき、日本医学会ホームページ登録のうち、いずれかの方法(下記参照)でお申し込みください。

**入場券** 参加申し込み後、10日以内に本会より送付します。

**締め切り** 先着500名

**参加費** 無料

\*参加希望者のご氏名・ご住所等の個人情報は、入場券の送付に使用させていただきます。第三者に提供することはありません。

\*車での来館はご遠慮ください。駐車できません。

## 生涯教育制度 (但し：関係者のみ)

参加者は、日本医師会生涯教育制度のカリキュラムコード3(医療倫理：研究倫理と生命倫理)1.5単位と、2(医療倫理：臨床倫理)1単位と、0(その他)1単位の合計3.5単位取得できます。参加の際には、**医籍登録番号、所属の郡市区医師会名をご記入ください**。また、日本内科学会認定総合内科専門医更新(2単位)の取得参加証が発行されます。

**FAX送信の場合** この申込書に記入の上、矢印の方向にご送信ください。

(ふりがな) 氏名	
住所	〒  電話 — —
職業	(該当する箇所に○印を付けてください。医師の方は( )内もご記入ください) 医師(医籍登録番号：____、所属郡市区医師会名：____医師会)、 メディカルスタッフ、製薬関係、会社員、学生、報道関係、その他

## 郵便はがきの場合

下記要領をはがき(往復はがき不要)に記して、日本医学会までご送付ください。

第153回  
日本医学会シンポジウム  
参加希望

(ふりがな)

氏名：

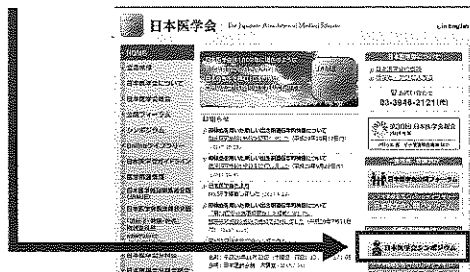
住所：〒

電話：

職業：医師(医籍登録番号：\_\_\_\_、  
所属郡市区医師会名：\_\_\_\_医師会)、  
メディカルスタッフ、製薬関係、  
会社員、学生、報道関係、その他  
のいずれかを明記ください。

## 日本医学会ホームページ登録の場合

日本医学会のホームページ(<http://jams.med.or.jp/>)の「日本医学会シンポジウム」の項から、参加申し込みできます。



## お問い合わせ先

# 日本医学会

〒113-8621 東京都文京区本駒込2-28-16 日本医師会館内  
電話：03-3946-2121(代) FAX：03-3942-6517